

和歌山県 資料提供

令和8年3月25日

祝！観海閣復元的整備完成記念 和歌山県歴史資料アーカイブ

## 「かきのりおよびぎょうそのたひつようしよるいどめ蠣海苔及漁業其他必要書類留」の公開について

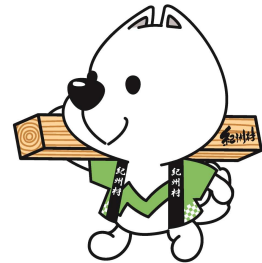
観海閣は、日本遺産 和歌の浦 を構成する県営和歌公園内・妹背山にある水閣です。かねてより進めていた復元的整備が完成し、令和8年3月28日（土）13時00分から利用できるようになります。

和歌山県立文書館では、これにあわせて当館で所蔵する明治期の古文書「かきのりおよびぎょうそのたひつようしよるいどめ蠣海苔及漁業其他必要書類留」を当館のデジタルアーカイブ「和歌山県歴史資料アーカイブ」で公開します。

この古文書は、当時の和歌村(現在の和歌山市和歌浦周辺)が管轄していた和歌川河口でのかきやのりの養殖に関する内容が中心です。そのなかに、明治25～26年(1892～93)観海閣の修繕を実施するにあたって、和歌村が旧藩主である徳川もちつぐ茂承や県へ提出した文書が残されていました。この古文書から、観海閣が和歌の浦の景観を構成する重要な建物の一つとして、明治時代にはすでに保全の対象とされていたことがわかります。

- ◆公開日時：令和8年3月28日(土) 10時00分予定  
\*更新作業の進捗によって時間が前後する可能性があります。
- ◆URL：和歌山県歴史資料アーカイブ  
<https://www.lib.wakayama-c.ed.jp/monjyo/archive/index.html>
- ◆公開点数：1点
- ◆資料名：和歌村役場が作成した「かきのりおよびぎょうそのたひつようしよるいどめ蠣海苔及漁業其他必要書類留」  
詳しくは、裏面をご覧ください。

観海閣はこれまでに何度も  
修繕されてきたんだね！



和歌山県歴史資料アーカイブ

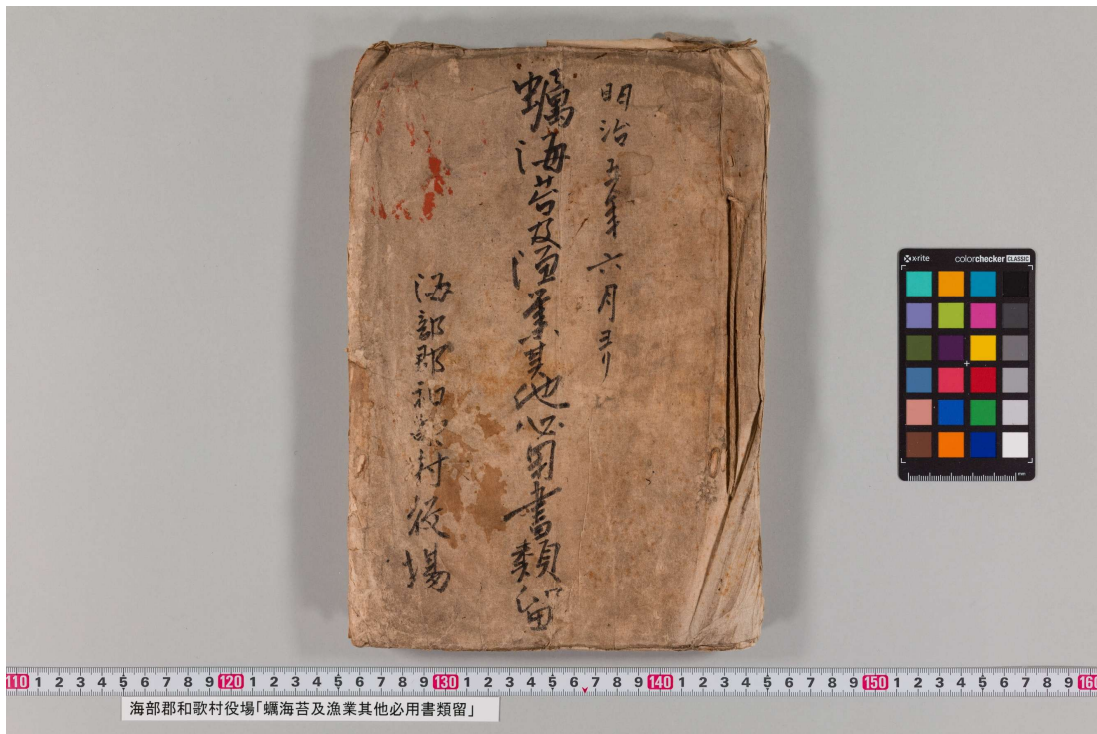
(連絡先)

もんじょかん  
和歌山県立文書館

担当：砂川（すながわ）

電話：073-436-9540

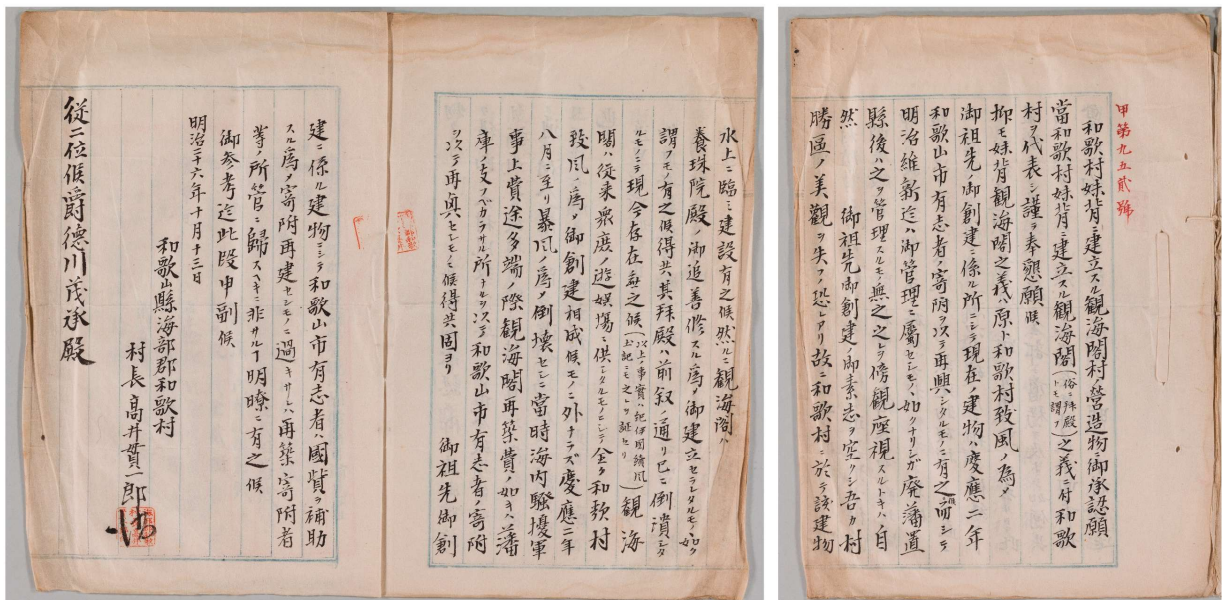
メール：e0221011@pref.wakayama.lg.jp



かきののりおよびぎよぎょうそのたひつようしよるいどめ  
 「蠣海苔及漁業其他必要書類留」表紙

明治5年(1872)から明治29年(1896)にかけて当時の和歌村役場で作成された元公文書です。いつの頃からか和歌川漁業協同組合へ渡り、長い間大切に保管されていましたが、平成25年同組合の解散にあたって当館へ寄贈されました。

内容は、明治期の和歌川河口付近でのかき・のり養殖にともなう土地や水面の利用に関するものが中心で、そのなかに和歌公園のはじまりや観海閣の修繕にかかる文書が含まれていました。



明治26年(1893) 観海閣、村営造物に御承認願ひ

明治26年(1893)、暴風のため破損した観海閣を村費で修繕するために、観海閣を和歌村所有の建物として認めてほしい、と当時の村長高井貫一郎は旧藩主であった徳川茂承へ願ひ出しました。

その理由や条件として、観海閣が村の風致上必要なこと、破損した場合の修繕費用を村で負担すること、遊楽場として人々に開放すること、をあげています。

この願ひに対し、徳川家から「海禅院と境内地を除く観海閣とその周辺の土地と木石は(旧藩へ)引き渡し済みである」と回答した記録が残っています。